

石巻地区：石巻市立青葉中学校区の取組

- 【推進校】 ・石巻市立釜小学校 ・石巻市立青葉中学校
・宮城県石巻西高等学校 ・石巻市立桜坂高等学校

【目標】 テーマ「誇れる石巻 つながる人々 輝く未来」

学校及び地域、社会の中で、「互いに認め高め合う集団及び人間関係」「目標やビジョンをもち主体的に学習に取り組む姿勢」「役割や責任を自覚し、社会に貢献する姿勢」を育成する。



【取組の概要】

1 取組の方針

地域行事の開催が困難な中、学校を保護者及び地域住民と交流できる場として捉えると、学校は児童・生徒が社会に目を向け、つながりを意識できる新たな学びの場となり得る。幸い青葉中学校区は1小1中のため連携が図りやすく、地域と協働しながら社会貢献の機会をつくることも比較的容易である。これまで行ってきた様々な活動を「志教育」という観点から見直し、小・中・高の縦のつながりをより大切にしながら再構築することで、持続発展的な活動につなげていきたいと考える。

2 実践の概要

(1) 小中連携実践

- ・中学生による小学校「運動会」「秋まつり」でのボランティア
- ・中学生による小学6年生中学校訪問におけるスモールティーチャー活動
- ・小学生による「中学校体育祭」での鼓笛隊演技
- ・小中連絡会や、年2回の生徒指導問題対策会議における情報交換
- ・小中教員の相互交流乗り入れによる「ワンウィーク研修」の実施

(2) 中高連携実践

- ・部活動の交流 ・地場産品の調理をとおした交流「ハンドメイド講習会」

(3) 小高連携実践

- ・高校吹奏楽部との音楽交流 ・高校生による「防災出前授業」

(4) 小中高連携実践

- ・中・高生による小学生夏休み学習サポート ・各校代表生徒による「地域づくりミーティング」

【成果】

- 志教育の3つの視点「かかわる・もとめる・はたす」を意識した活動が、児童・生徒の主体的な取組を引き出しており、その生き生きとした活動が、学校生活全体の活性化につながっている。特に、他との関わりや他校種、地域との連携が、児童・生徒の自己有用感を高め、誰かの役に立ちたいという意識につながっている。
- 志教育の視点で今までの教育活動を見直すことによって、特別な授業実践や活動だけでなく、日常の学習活動や諸活動が、児童・生徒の「生き方指導」と結びつき、それぞれの活動のねらいに奥行きを与えている。

【課題】

- ◆ 今後も、志教育をより「良質な学び」とするためには、継続していくことが大切であると考え。そのためには、同じ活動であっても、取組について常に検証し、より教育効果を高める方法や手立てについて考え、活動を推進する必要がある。
- ◆ 連携の活動によっては、限られた児童・生徒のみの活動になってしまうものもあり、それらをいかにそれぞれの学校に還元し、生かしていくかが今後の課題である。より多くの児童・生徒に経験させることが理想だが、連携活動を多くもつことが難しい場合、参加した児童・生徒の経験を各校において生かし、波及させていくにはどうしたらよいかも併せて考えていきたい。